

県民の皆様へ

本県は、これまでに経験のない少子高齢化社会、人口減少社会を迎えようとしています。こうした中、今後も本県が活力を維持し、誰もが安心して健康に暮らすことのできる社会を実現していくため、「あいち健康福祉ビジョン2020」を策定いたしました。

このビジョンでは、5年後、10年後の本県のめざすべき健康福祉社会の姿や、それを実現するための取組の方向性をお示ししています。

県民の皆様をはじめ、ビジョンの推進に関わる全ての方々とともに、子ども、若者、女性、高齢者、障害のある人など、全ての人が活躍する「人が輝くあいち」の実現をめざしてまいります。



愛知県知事
大村秀章

■ ビジョンの性格と位置付け

- 県だけでなく地域の様々な主体が、本県健康福祉の進むべき方向を共有するための基本指針とします。
- 健康福祉の分野別に策定されている個別計画の上位計画とし、各分野の横断的・重点的な取組の方向性を示します。
- 社会福祉法第108条に基づく「都道府県地域福祉支援計画」及び障害者基本法第11条に定められた「都道府県障害者計画」として位置付けます。

◆健康福祉分野の主な個別計画

- | | | |
|-----------------------|---------------|---------------|
| ・あいち はぐみんプラン2015-2019 | ・健康日本21あいち新計画 | ・あいち自殺対策総合計画 |
| ・第6期愛知県高齢者健康福祉計画 | ・愛知県地域保健医療計画 | ・第4期愛知県障害福祉計画 |

■ 目標年次

団塊の世代の皆様が75歳以上となる平成37年を展望し平成32年を目標とします。

計画期間 平成28年度～平成32年度【5年間】

